

十勝管内におけるふるさと納税を活用した主な子育て支援の取組事例

| 市町村名 | 事業名 | 事業内容 |
|------|----------------------|--|
| 帯広市 | 子どもの居場所づくり事業 | 放課後や週末日などに、小学校の特別教室などを利用して、子どもが安心して過ごせるための居場所づくりに取り組んでいる。地域のボランティアやNPO団体を中心となり、異世代や異学年との交流、自由遊び、工作などの体験の場を提供している。 |
| | 絵本との出会い事業 | 絵本を通して親子のふれあいを豊かに育んでいただくことを願い、5ヶ月健診時に絵本をプレゼント。 |
| 士幌町 | 子どもを育てやすい環境づくりに関する事業 | 安心して子どもを育てることができる地域・環境づくりなど、子育て推進に係る各種事業に活用。（ふるさと給食の実施、子ども交流センター外構整備など） |
| 上士幌町 | 認定こども園希望の森づくり事業 | 認定こども園の北側敷地を活用し、水遊びのできる井戸や池、どろんこ遊びのできる砂場やたき火ブース等を配置し、園児の体験学習等が図れる「ほろんの森」を整備。 |
| | 子育て世代住宅建設支援事業 | 子育て世代の負担軽減とともに町内定住と移住促進を図るため、住宅購入費用の一部を子どもの人数に応じて助成。（新築購入は子ども一人につき100万円） |
| | 認定こども園保育料無料化事業 | 認定こども園開設に伴い、保護者の負担軽減を目的に平成28年度からの保育料の完全無料化を行う。 |
| 鹿追町 | タブレット購入事業 | 子ども達一人一人の能力や特性に応じて学び（個別学習）や子ども達同士が教え合い学び合う（協働学習）ことができるようにタブレットの購入。（鹿追小学校、鹿追中学校） |
| | スクールバス購入事業 | 市街地区外の地域保育所に通う子ども達が安全、快適に通園できるよう、老朽化したバスの新規購入。 |
| 新得町 | 新得幼稚園砂場用上屋設置事業 | 天候にかかわらず、子ども達が快適に砂遊びができるようにグラウンドの砂場に上屋を設置。 |
| 広尾町 | 身障ひとり親医療特別対策事業 | 乳幼児及び児童の保健の向上と福祉の増進のために乳幼児及び児童医療費の一部を保護者に助成し、疾病の早期診断と早期治療を促進。（乳幼児医療費及び児童医療費の拡大分及び町単独実施分に充当） |
| | 妊産婦健康診査等助成事業 | 妊婦一般健康診査14回及び予定日超過分2回までの助成をすることにより、経済的負担の軽減を図る。妊娠届出時、妊娠27週から28週の間2回に分けて、妊婦一般健康診査受診票を交付。予定日超過分については償還払。 |
| 幕別町 | 保育所主食提供事業 | これまで持参していた3歳以上児の主食を負担し、各保育室において炊飯することにより、保護者の負担軽減及び児童の食育の推進を図る。 |
| | 発達支援センター療育訓練用備品購入事業 | 第2プレイルーム増設にかかる療育用備品の購入。 |
| 池田町 | 子ども夢事業 | 子ども達の夢を育む「子ども夢事業」を行う事業者や団体に対して、補助金を交付。対象経費の10分の9以内（子ども1人につき5万円まで、上限額100万円） ※池田町小学生道外派遣研修事業など |
| 本別町 | 保育料軽減事業 | 子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、認定こども園及び保育所等の利用者負担額（保育料）を軽減。 |
| 足寄町 | 子育て応援出産祝金贈呈事業 | 若い世代の出産や子育てに対する不安を軽減し、足寄町の未来を担う子どもを出産を奨励するとともに、児童福祉の向上に寄与することを目的として、新生児の保護者に対し、第1子及び第2子に10万円、第3子以降に20万円の出産祝金を贈呈するもの。 |
| 浦幌町 | ふるさとづくり基金活用事業 | 未来を担う子ども達の健全育成や、次世代に引き継ぐべき地域資源の保全・活用などを図るために寄付金を募り、個性あるふるさとづくりに役立っていることを目的とした事業。（上浦幌ひまわり保育園外壁塗装修繕工事、児童用机・椅子購入（浦幌小・上浦幌中央小）） |